

乗務員の健康増進 活動報告

2019年4月25日

一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会
Working Group 02 リーダー

中国タクシー株式会社 代表取締役 達川 信二

企業名

株式会社Enhanlabo

大塚製薬株式会社

京滋ユアサ電機株式会社

株式会社3LIM

中国タクシー株式会社

中日臨海バス株式会社

株式会社DNPアイディーシステム

株式会社データビークル

日個連東京都営業協同組合

日本システムウェア株式会社

WGメンバー (順不同)

企業名

HOYA株式会社

ミズノ株式会社

株式会社ユーエムエス

ユニオンツール株式会社

ウイングアーク1st株式会社



運輸業界を取り巻く環境と課題

ドライバーの
高齢化



業界全体の
人手不足

〈重要課題〉

健康的に働き続けることができる魅力的な業界へ



WG02 活動目的とテーマ

<目的>

乗務員の健康増進

安全

の強化

生産性

の向上

労働力

の確保

<4つの活動テーマ>

体調

睡眠

腰痛

眼



Part1. タクシー乗務員による実証実験

- ① 体調管理による売上アップ
- ② 睡眠の満足度向上によるヒヤリハット低減

 **DataVehicle**

株式会社データビークル

代表取締役 CEO 油野 達也



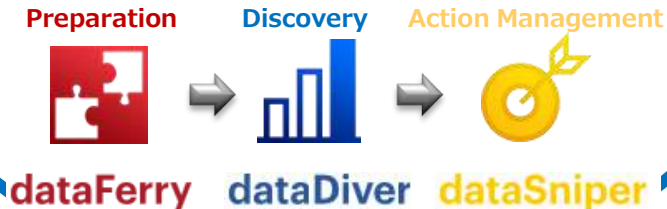
会社紹介



データサイエンスをみんなの手に。

誰もが使える、快適な操作性、
最新の研究結果を反映

分析ツール



社内データサイエンティストを
短期間で育成

ビジネスマン向け研修



満足いく接客ができた人は、**売上も良好**と感じている

「接客への満足度」と「売上」の関係



満足いく接客が出来た

(「非常に思う」、「そう思う」の合計：n=148)



満足いく接客は出来ていない

(「どちらとも言えない」「そう思わない」「全く思わない」の合計：n=84)



「満足いく接客」に影響する要因

「体調」と「睡眠」が「接客への満足度」

に関係していることが示唆された



実証実験①（体調）

大塚製薬「ボディメンテ ドリンク」を12月1日より飲用

（中国タクシー全乗務員114名の皆様にご協力いただきました）

※本データは単純な昨年比較であり、外的要因の違いもあるため、ボディメンテのみによる効果を示しているものではありません。



	<u>2017年12月</u>		<u>2018年12月</u>	<u>18年/17年</u>
体調不良による 欠勤	38 人日	➔	1 人日	▲99.97%
1人日あたり 運賃収入	28,713円	➔	30,246円	+5.3%
会社の 総運賃収入	約620万円	➔	約656万円	+7.6%

実証実験②（睡眠とヒヤリハット）

大塚製薬「賢者の快眠」の摂取 ⇒ アンケート + ドラレコのGセンサー



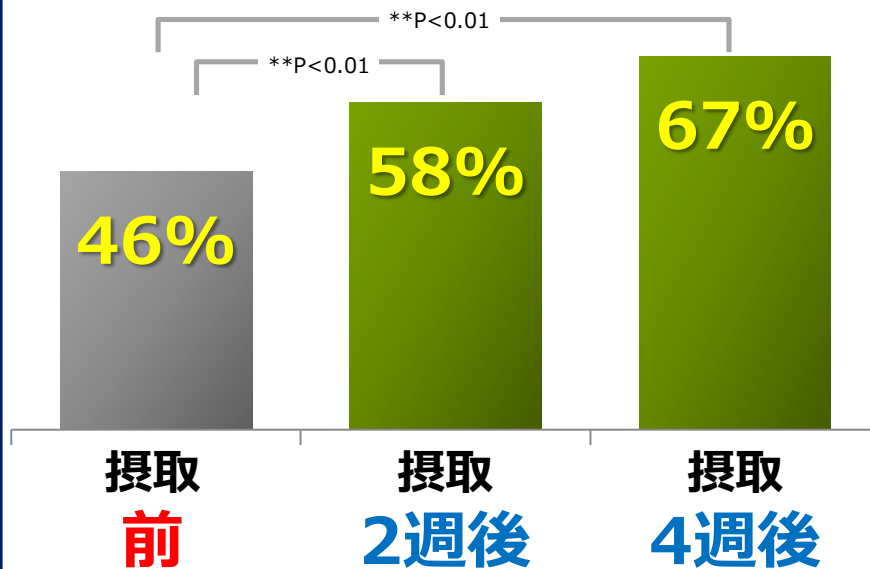
実施期間	2018年9月	対象者	中国タクシー乗務員 : 114名 ※ Gセンサーは初回アンケートで睡眠状態が特に悪かった8名で実施
試験方法	• 「賢者の快眠」を毎日摂取。摂取2週後と4週後にアンケート+ドライブレコーダーのデータを抽出。 • ドライブレコーダーのG(加速度)センサーにより、0.6G以上を「ヒヤリハット」と定義。		



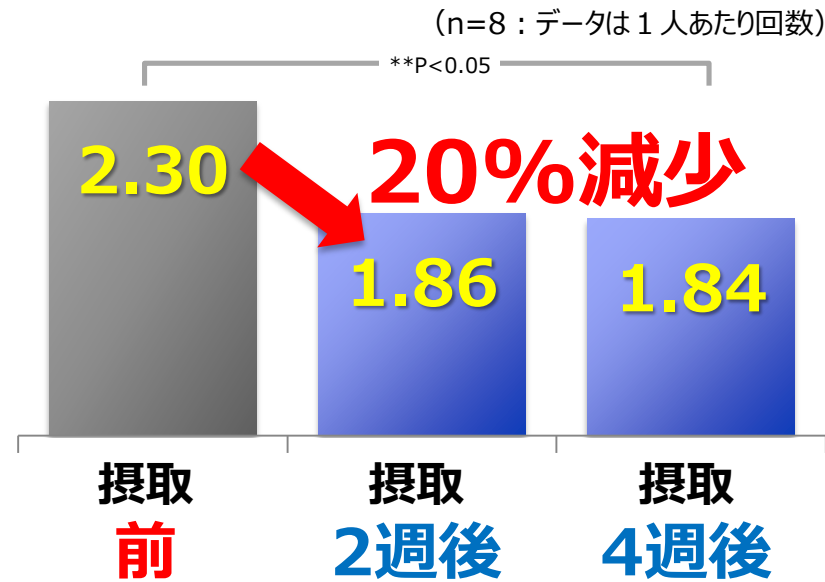
「睡眠への満足度」が高まり、ヒヤリハットも減少

※本データはアンケートおよびGセンサーによる結果をまとめたものであり、乗務員の食生活や安全運転に対する意識変化、その他の外的要因による影響は加味していません。そのため本結果が「賢者の快眠」による効果を保証しているものではありません。

睡眠の満足度 (n=114)

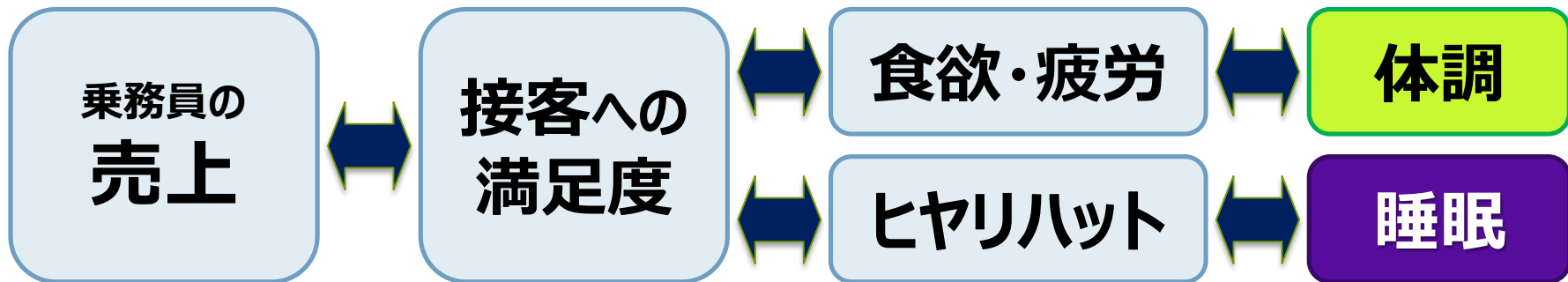


ヒヤリハット 1日平均回数 (n=8: データは1人あたり回数)



Part 1 まとめ

■ 売上への影響要因 (乗務員アンケート結果より)



■ 実証実験の結果



Part2. バス乗務員による実証実験

- ① 腰部骨盤ベルトによる腰痛対策
- ② メガネでの視野拡大と目の負担軽減

 **中日臨海バス株式会社**

中日臨海バス株式会社

厚生課 樋口 美恵子 (管理栄養士)



会社紹介

中日臨海バス株式会社

経営理念

私たちは、明るく元気に活動し、
人と車と地球に思いやり、
お客様に最高の安心・満足を提供し続ける。

経営ビジョン

乗務員の健康度日本一を目指し、
安全で安心な運行をする。

■会社概要

本社所在地	三重県四日市市海山道町3丁目80番地 TEL 059-346-5511 (代) FAX 059-347-5771	事業内容	<ul style="list-style-type: none">・一般貸切旅客自動車運送事業・車両運行管理業務事業・自家用自動車有償貸渡事業（レンタカー・カーリース）・普通自動車分解整備・板金塗装事業・自動車販売事業（新車部門、中古車部門）・旅行業（第2種）・不動産管理事業
代表者	代表取締役会長 森川 道博 代表取締役社長 森川 大興		
資本金	5000万円		
設立	昭和21年4月9日		



実証実験①（バス乗務員の腰痛対策）

ミズノ「腰部骨盤ベルト」を運転時10日以上着用

※本データはモニター後のアンケート調査の結果を集計しているもので、回答はモニター方の個人の主観によるものです。

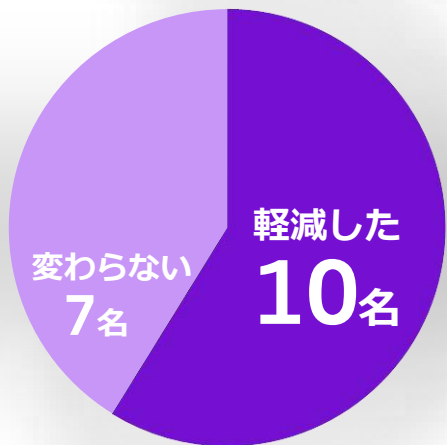
※結果集計対象者：モニター実施者のなかから通院歴のある方を除いた合計17名



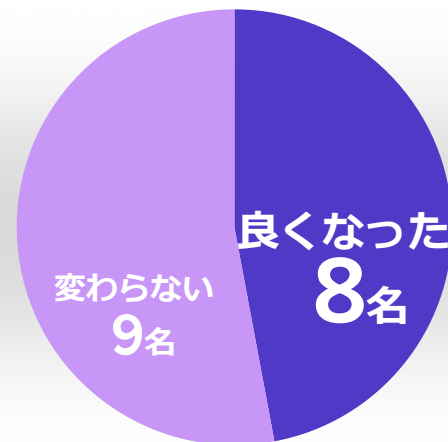
【結果】 腰部骨盤ベルトの着用結果

「腰部の不調」「運転中の姿勢」に関して
良い変化を感じる方がいた。

腰の痛みや不調の軽減



運転中の姿勢の変化



*【姿勢の変化】

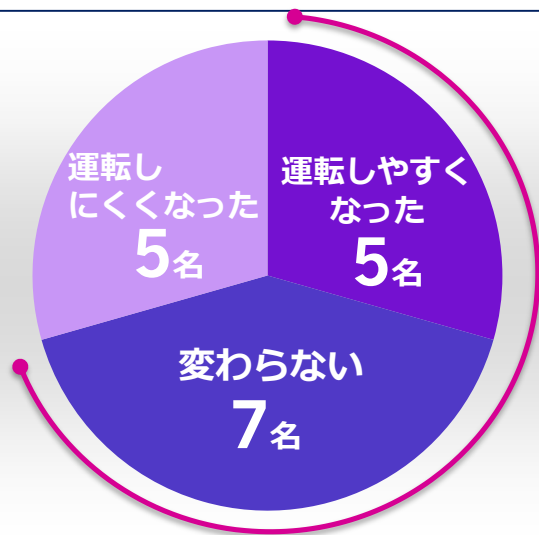
猫背がちであると回答した9名の内、7名が姿勢が良くなったと回答



【結果】 腰部骨盤ベルトの着用結果

「運転のしやすさ」に関して安全の確保と今後の課題

ベルト着用による運転のしやすさ



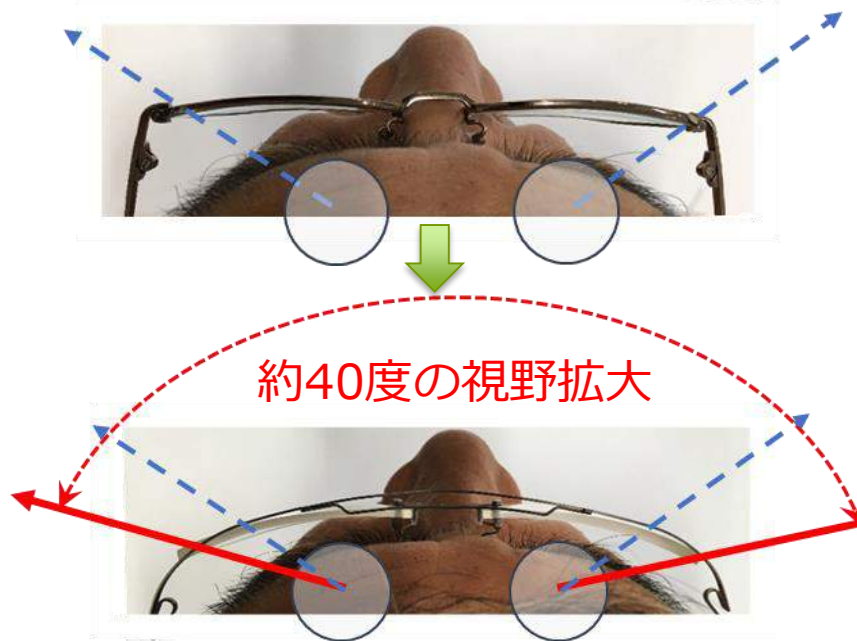
▶ 運転しやすくなった・変わらない：12名
→ 半数以上が運転の邪魔をしていないと感じた

▶ 運転しにくくなった：5名
→ 今後、運転しにくくなった乗務員の要因を分析することで、より良いベルトの提供と乗務員の環境改善が期待できる



HOYA「ハイカーブ」+「カラーレンズ」 乗務時3週間の着用

ハイカーブレンズでの視野拡大



カラーレンズでの負担軽減

Ray/Guard 435
レイガード435



HOYA

使用製品



視力測定



実証実験



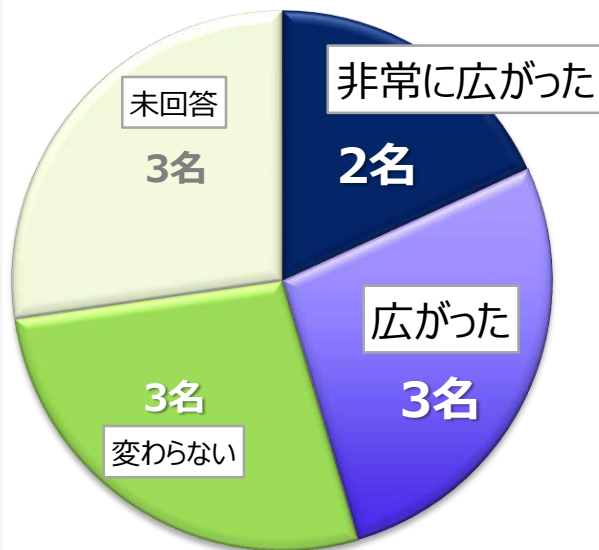
実施期間	2019年3月～4月	対象者	中日臨海バス株式会社京浜支店 乗務員22名
試験方法	・ 事前アンケートを100名に実施し、見え方に不安を抱える乗務員30名を抽出し視力測定を実施し、その中から22名にメガネを作成。実証実験後のアンケートおよび、車内ドラレコ映像により、視野の拡大による運転姿勢を検証する。		



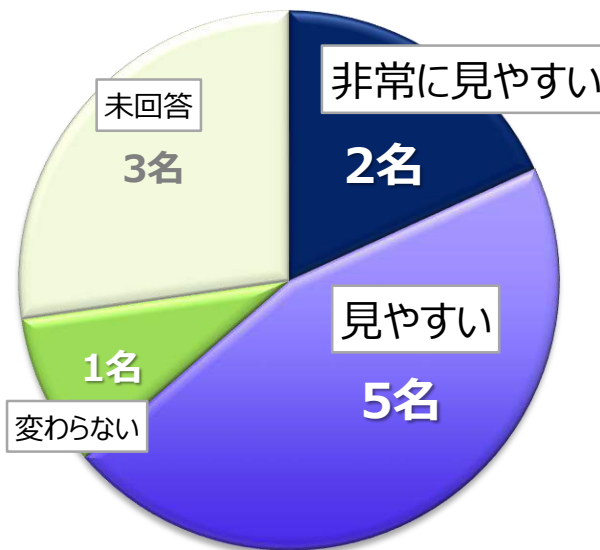
結果検証中（4月中旬まで実証実験の為）

■ 結果検証の途中経過（n=11）

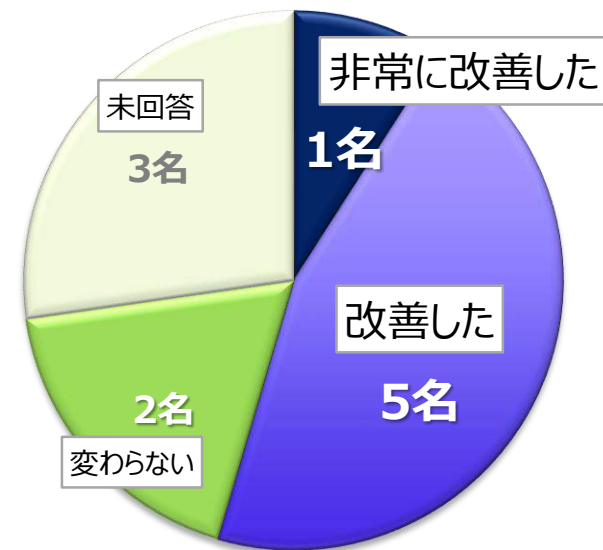
左右の視野



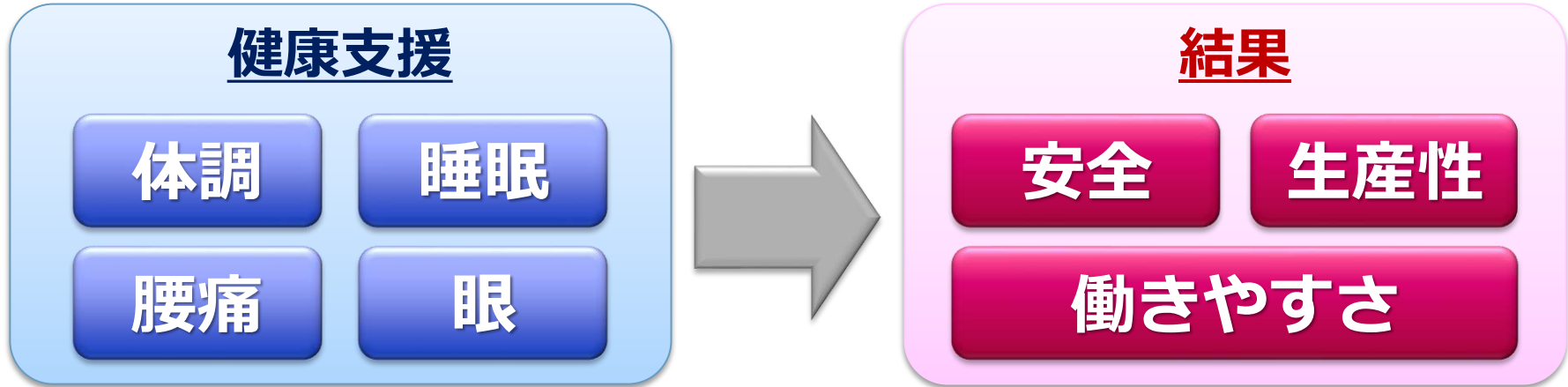
信号の見え方



ヒヤリハットの改善



まとめ



乗務員への健康支援は

経営的に大きなメリットがある

